第49回 男女平等推進フォーラム稲城 2026





インターネットの情報は全部信じてもいいの？

～メディアリテラシーを学ぼう～

今やスマートフォンの世帯保有率は90%を超え、より手軽に新しいメディアを使う環境が整ってきました。その便利さの一方で、ルッキズムの助長や、本人の同意なく性的な画像が公開されるなど、犯罪の危険も身近になっています。情報を受け取る力だけでなく、自分で考え選択する力を学びませんか。

参加費無料

託児あり

2026年
12月6日（日）
13時15分～16時30分
（開場12時45分）

稲城市地域振興プラザ
4階会議室（稲城市東長沼2112-1）



講師：白河（しらかわ） 桃子（とうこ）氏
昭和女子大学 客員教授

第1部 基調講演

「あのCMはなぜ炎上したの？
ジェンダー視点のメディアリテラシーを
身につけよう」

日常の情報に潜むステレオタイプに気づき、しなやかに見抜く「ジェンダー視点のメディアリテラシー」を身につけてみませんか？

講師 白河 桃子氏
定員50名・申込先着順

第2部 ワークショップ

～第1部の内容を振り返りましょう～

申込み・問い合せ

稲城市 産業文化スポーツ部 市民協働課 男女平等参画係
■電話：042－378－2111（内線 633）　■ファクス：042－377－4781
■メール：shiminkyoudou@city.inagi.lg.jp　■主催：稲城市
■企画運営：男女平等推進フォーラム稲城 2026（第49回）実行委員会

第1部は、要約筆記・手話通訳・点字プログラムがあります。
第2部の要約筆記・手話通訳を希望される方は、11月27日（金曜日）までにお申し込みください。
※託児は1歳以上の未就学児が対象です。11月27日（金曜日）までにお申し込みください。（定員5名）

申し込みフォーム
コード

男女平等推進フォーラム稲城は、「男女平等推進いなぎプラン」に基づいて実施する事業です。

第49回 男女平等推進フォーラム稲城 2026

インターネットの情報は全部信じてもいいの？

～メディアリテラシーを学ぼう～

講師プロフィール　白河 桃子氏

昭和女子大学客員教授、ジャーナリスト
東京生まれ。慶應義塾大学文学部社会学専攻卒業。中央大学ビジネススクール戦略経営研究科専門職学位課程修了（MBA取得）。商社、外資系企業勤務を経て執筆活動に入る。内閣官房「働き方改革実現会議」内閣府男女共同参画局「男女共同参画会議専門調査会」などを歴任。現在は内閣官房「地域働き方・職場改革等推進会議」構成員。少子化、働き方改革、女性活躍、ジェンダー、ダイバーシティ、人的資本経営などをテーマとする。
著書に『ハラスメントの境界線　セクハラ・パワハラに戸惑う男たち』（中公新書ラクレ）、『働かないおじさんが御社をダメにする　ミドル人材活躍のための処方箋』（PHP新書）など多数。

会場（稲城市地域振興プラザ）のご案内

▶京王相模原線
「稲城」駅から徒歩10分

▶JR南武線
「稲城長沼」駅から徒歩15分

▶ｉバス
「稲城市役所」から徒歩２分





FAX 参加申込書　FAX：042－377－4781　稲城市 市民協働課 宛

フリガナ		年　代
名　　前		
電話・FAX		
住　　所		
メールアドレス		

☆１歳以上未就学児について託児を希望される場合は、必要事項をご記入の上、11月27日（金曜日）までにお申し込みください。
※定員５名・申込先着順

お子さんの名前（フリガナ）	性　別	年齢（12月6日現在）	託児の経験
			あり　・　なし